

議 事 録

会 議 名	令和5年第4回中村警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	令和5年11月17日（金） 午後3時30分から午後5時32分までの間 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 中村警察署 講堂
出 席 者	1 委員 齋藤栄一郎 会長 松本 修藏 副会長 加藤 理絵 委員 佐伯 恵 委員 辻野 正仁 委員 小塚 康 委員 高野 洋子 委員 青木 常敏 委員 天野 直明 委員 中村 圭子 委員 <p style="text-align: right;">以上10名（定数15名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 2 警察署員 守部署長 志治副署長 伊藤警務課長 池田会計課長 若杉生活安全課長 芦刈地域課長 波多野刑事課長 野々川交通課長 中西警備課長 <p style="text-align: right;">以上9名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 3 有識者等 なし
諮 問 事 項 等	外国人コミュニティにおける警察活動の推進
答 申 等 の 概 要	1 外国人コミュニティに対する効果的な情報発信活動 2 外国人コミュニティとの情報交換体制の構築 3 警察活動における外国人の人権尊重を意識した対応の向上
そ の 他	次回開催予定 令和6年2月

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
4	前回の答申に対する具体的施策の進捗状況（交通課長説明）
	(1) 諮問事項
	電動キックボードの安全利用に向けた交通安全対策
	(2) 答申事項
	ア 利用実態の把握と実態を踏まえた街頭啓発活動や指導取締活動の推進
	イ 利用者となり得る若者、外国人等に対する安全利用促進
	ウ シェアリング事業者、販売事業者と連携した利用者に対する交通安全対策の推進
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	○ シェアリング事業者の貸出ポート数、箇所の把握
	○ 交通部第一交通機動隊B-F o r c eとの合同取締りを通じた実践的な取締り教養
	イ 答申事項イについて
	○ 若者、外国人に対する体験型の交通安全教室の開催
	○ 著名人を活用した訴求力のある交通安全動画の配信
	ウ 答申事項ウについて
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
○ 販売事業者に対する働きかけの実施	
5 諮問	
(1) 諮問事項	
外国人コミュニティにおける警察活動の推進	
(2) 諮問事項の設定理由（警備課長説明）	
ア 中村区内には、約70か国、約6,000人の外国人が居住しているほか、国際交流協会、外国人技能実習生研修センター、外国人学校、外国人が利用する宗教施設等が存在している。	
イ 多くの留学生や技能実習生等が居住、通勤・通学しており、在留外国人が集住する地域、所属する企業や学校等を中心に外国人コミュニティが多数形成されている。	
ウ 今後、中村区に在留する外国人は一層増加していくことが予想されるが、在留外国人は、文化、言語、生活習慣等の相違により地域社会に適応できず、犯罪の被害者又は加害者となることが懸念される。	
エ 中村警察署では、地域社会で共に生活する在留外国人の孤立化を防ぎ、自他の安全の確保に向けた各種警察活動を推進しているところであるが、より効果的な方策について諮問する。	
6 協議	
委員 ・ 外国人の理解を深めた情報発信や啓発活動を行い、日本の地域社会に馴染ませることが重要と思う。	
・ 地域社会と接点を作るため、地域住民と顔の見える関係づくりを警察活動の中で行ってほしい。	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
	<ul style="list-style-type: none"> 外国人コミュニティの存在を地域住民へ周知する必要があると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 外国人コミュニティ団体と地域社会との接点を作るため、交通安全教室や防災訓練等を企画するのはどうか。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 外国人コミュニティ各団体と警察との定例的な情報交換の場を設けてはどうか。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 外国人と地域住民とがコミュニケーションを取るためには、優しい日本語を使う必要があると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋国際センターでは、外国人に対する各種情報発信を幅広く行う活動や対応を行っていることから、今後は、警察、行政、自治体と連携した活動を執りたいと思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動において接点を図る活動は行われているのか。 		
警察	<ul style="list-style-type: none"> 小学生等に対する講話を行っている。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 外国人が多く居住している地域は何処なのか。 		
警察	<ul style="list-style-type: none"> 管内西側地域の集合住宅等に居住している。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 私の意識の中に、外国人だから職務質問されるなどの理由で、警察官の姿を見ると隠れたり逃げたりするため、警察は、外国人とコミュニケーションを取りにくいと思っている。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 相手を尊重しコミュニケーションを取ることが大切であると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 地域が企画したイベント等を警察にサポートしてほしい。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の自転車利用者が多いため、交通安全教室を強化してほしい。 		
	<ul style="list-style-type: none"> い。 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権を尊重した対応に心掛けコミュニケーションを取ってほしい。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人と地域住民との接点を増やすことで、防犯、防災等の活動に繋がると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私の住んでいる学区には、外国人が多く住んでいるが、向こうからなかなか話をしようとしないうえ、地域のわからないことは聞いてほしいなどと、こちらから積極的に会話をするようにしている。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人とコミュニケーションを取るためには、各種窓口サービスを設ける必要があると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人に対する各種案内等は、どのように配布しているのか。 		
警察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講話等に行った時、又は交番や警察署に来署した方に関連の案内を配布している。また、県警ホームページにも掲載されている。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察窓口において、言語を話せる警察官はいるのか。 		
警察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通訳ができる警察官がいる。また、対応できる者がいなければ、警察本部の通訳センターに要請している。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人を孤立させない活動を執るべきであると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人と一緒に講習や研修等受けられる機会があると良い。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人が何をニーズとしているのか、どのようなことに困っているのか、生の声を聴く必要があると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人の生の声をとらえつつ、警察行政に関連することがあれば協力したいと思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人に対する啓発活動は、行政でも大切であると感じており、今後の検討課題であると考えている。 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨			
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供を積極的に行い、問題が大きくなる前に未然に防ぐことが大切と思う。 ・ 今後も外国人居住者が増えると考えられるため、警察と行政の連携が必要と思う。 ・ 警察と行政だけでなく、民間企業の力を取り入れた啓発活動をしてはどうか。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察と行政それぞれが、優しい日本語で同じようなパンフレットを各ホームページで掲載していると思われることから、連携し共通したものにしてはどうか。 ・ 名古屋市が外国人向けの防災アプリをつくっているため、警察が災害時の情報収集をすべて行うのではなく、名古屋市に依頼するなどして役割分担をしてはどうか。 ・ 外国人向け各種支援情報を発信するメディアを作成している企業があるため、連携した情報発信をしてはどうか。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弊社で外国人を雇用しているが、固定観念を捨てコミュニケーションを取りながら指導等行うことで、ルールを守りしっかり仕事ができると感じている。 		
7 答申			
(1) 外国人コミュニティに対する効果的な情報発信活動			
(2) 外国人コミュニティとの情報交換体制の構築			
(3) 警察活動における外国人の人権尊重を意識した対応の向上			
8 その他			
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

